

「適切なケアマネジメント手法」脳血管疾患 1期（病状が安定し、自宅での生活を送ることが出来るようとする時期）・II期（病状が安定して、個別性を踏まえた生活の充実に向けた設計をする時期）をみていきましょう。

想定される支援内容				省察（振り返り）		多職種連携・多機関連携	
大項目	中項目	小項目	想定される支援内容	① 聞きもれ、確認漏れしていた、 アセスメント／モニタリング（情報や視点）	② どのように確認していくか (いつ)	連携する職種や社会資源 (だれに)	具体的連携方法 (どのように)
II これまでの生活の尊重 と継続の支援	II-3 家事・コミュニティでの役割の維持あるいは獲得の支援	II-3-1 喜びや楽しみ、強みを引き出し高める支援	35 喜びや楽しみ、強みを引き出し高める支援	1日、1週間の過ごし方は確認したが、月単位、年単位で過ごし方の情報が不足していた	モニタリングの際に月単位、年単位の過ごし方等確認する。		
I期 1 再発予防	再発予防						
2 生活機能 の維持・向上							
II期 1 継続的な 再発予防							
2 セルフマ ネジメン トへの移 行							